

## 2020年・2021年・2022年の3年連続3回目

## 「健康経営優良法人 2022（大規模法人部門）」に認定

～従業員の健康維持・増進に向けた取り組みを行い、心身ともに健康で働きやすい職場づくりを推進～

株式会社西武プロパティーズ（本社：東京都豊島区、取締役社長：上野 彰久）は、2022年3月9日付で、経済産業省および日本健康会議が共同で認定を行う「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」に、認定されましたのでお知らせいたします。なお、今回の認定は2020年・2021年に引続き3年連続3回目の認定となります。

2022  
健康経営優良法人  
Health and productivity

健康経営優良法人制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

西武グループおよび当社では、グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向け「サステナビリティアクション」に取り組んでおり、その一環として働きやすく、働きがいのある環境を整備し、個人そして組織の力を最大限発揮するために、社員およびその家族の健康増進を推進しています。

## 【当社における主な取り組み】

- ・特定保健指導の勧奨
- ・各種がん健診の実施
- ・生活改善プログラムの実施
- ・禁煙補助施策の実施
- ・感染症予防対策
- ・従業員に対する健康教育
- ・ワークライフバランス推進（テレワーク勤務の推進、サテライトオフィスの運用、スライド勤務制度の導入） など

※上記のうち一部取り組みについては西武健康保険組合と連携して推進しています。

今後も従業員の健康維持・増進に向けた取り組みを行い、心身ともに健康で働きやすい職場づくりを推進してまいります。

以上

<参考>

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

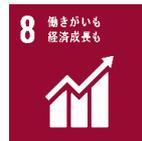
西武グループでは、グループ理念である「グループビジョン」に基づき行う幅広い事業・サービスの提供を通じて、持続的な社会形成への課題対応を図ることで、当社としても持続的かつ力強い成長を目指しています。

これら環境、社会、ガバナンスなど一般的に「ESG 活動」と呼ばれる活動を西武グループでは「サステナビリティアクション（ESG）」と呼び、グループ全社において持続的な成長を遂げるため取り組んでいます。また、西武グループでは社会課題・当社の事業環境等を踏まえて、当社が特に取り組むべき4領域（安全、環境、社会、会社文化）、12アジェンダ（重要テーマ）を設定し、アジェンダに沿った取り組みを積極的に進めています。

## <当社サステナビリティアクションの取り組み>

<https://www.seibupros.jp/corporate/sustainability/>

- 今回の取り組みを通じて特に貢献可能な SDGs の目標



### ■ 株式会社西武プロパティーズ

（会社概要）

所在地：東京都豊島区南池袋一丁目16番15号

代表者：代表取締役社長 上野 彰久

設立：1974年8月31日

資本金：40億5000万円

URL：<https://www.seibupros.jp/>

<事業内容>

西武グループの不動産事業の中心を担う会社として、都市開発、西武鉄道沿線開発、商業施設運営、オフィス、賃貸レジデンス、くらしサポートなど多岐にわたる生活に密着した事業を展開。



東京ガーデンテラス紀尾井町